

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本山雅と「捲土雷鳥！」地域に元気をつくる事業
事業主体 (連絡先)	生坂村
事業区分	3 教育、文化の振興に関する事業、2 保健、医療、福祉の充実にに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,126,573 円 (うち支援金 : 850,000 円)

事業内容

2018 年よりホームタウンとなった松本山雅FCと連携し地域交流や住民同士のコミュニケーションを図りながら、スポーツイベントや講座を開催し、地域コミュニティを活性化させて、地域に元気と活気を生み出していく。

- ・ランニングイベント「イクラン！！松本山雅FC」の実施（11月23日）選手101名、スタッフ約30名
- ・トレーニング講座（フィジカル・高齢者ウォーキング講座）（計10回）



【「イクラン！！松本山雅FC」の様子】

【目標・ねらい】

- ①公民館、生涯学習講座への意識向上
- ②ランニングイベント開催による村のPRと交流人口の増加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①松本山雅FCトレーナーによる講座を開催することで、健康管理や運動習慣定着への意識が向上された。また、クラブで教えている内容等もあり、内容が充実して参加意欲の向上につながった。
- ②コロナ禍ではあったが感染症対策を講じながら、昨年に引き続き村外からの参加者を迎えて開催できたことで、広く生坂村をPRできた。昨年の反省点を踏まえて準備運営がスムーズに進んだ。参加者アンケートは概ね反応はよく、昨年から引き続き参加された方も多かった。

※自己評価【B】

【理由】

- ・講座教室では新型コロナウイルス感染症予防の観点から、開催方法や日程調整に苦労したが、講座の参加者は若年層も多く、意欲を持って取り組むことができた。
- ・コロナ禍でのイベント開催となったが、感染症対策を含めた準備運営がスムーズに進み、村外からの参加者も多く、村のPRに繋げることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当初計画していた村民運動会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となったが、次年度は松本山雅FCの皆さんの参加と新種目のご提案やアドバイスをいただきながら、性別、年齢、世代を問わず、誰もが参加できる種目を導入し開催したい。

講座教室は、運動習慣や健康管理、体力増進への意識向上や公民館講座への参加意欲を高めるよう、現在も開催されているスポーツ系講座等へもご協力をいただき、新しい内容を検討し実施していきたい。

ランニングイベントでは、参加者アンケートで出された提案等も取り入れながら、次年度さらに盛り上がり、参加者の満足度が高くなるイベントとなるよう計画していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある